



議会報告

ひたちなか市議会 9 月定例会は 1 日招集となり、27 日間の会期が決定されました。議会事務局より諸報告がなされた後、市長より今期提出議案の提案理由説明が成され、質疑等を行なったのち一度休会に入りました。

その間に決算説明会・議案調査などが行われ、8・9 日の本会議一般質問を挟んで、予算委員会、決算委員会、また各種常任委員会等がもたれ、最終 27 日に採決等を行なって閉会となりました。

■主な議決内容

決算の認定を行いました

地方自治法第243条の3第2項に依る、市が出資している法人(注1)の決算報告。また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項に依る一般会計等健全化判断比率及び公営企業会計資金不足比率の報告については、市の将来負担比率(注2)が早期健全化基準350%に対して20.1%と前年より2.8ポイント好転。一般会計、特別会計とも黒字で、公債費比率(注3)も8.9%と前年より0.3ポイント良くなり、公営企業会計についても資金不足を生じていない状態であり、これを承認しました。

(注1) 公益財団法人ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社、
一般財団法人ひたちなか市住宅・都市サービス公社、ひたちなか海浜鉄道株式会社

(注2) 市の財政規模における借金の大きさ

(注3) 市の財政規模における借金返済額の大きさ

那珂湊第3小学校校舎改築及び付帯工事についての契約を締結します

那珂湊第3小学校の校舎を改築するあたり、校舎本体及び電気設備工事、機械設備工事の各々について、一般競争入札により受注した企業との工事契約を行います。

下水道浄化センターの受変電設備を更新します

更新期にある下水道浄化センターの受変電設備について、一般競争入札により受注した企業との工事契約を締結します。

港湾の埋め立てにより土地が拡大しました

茨城港常陸那珂港区内の埋め立て工事が竣工したことにより、新たに土地が生じたため、これを確認するとともに、隣接現有地への編入のため、字区域の変更を行いました。

報告 2件、専決処分 2件、補正予算・決算認定 21件
契約締結 4件、諮問 3件、請願 1件、その他 2件

活動報告



決算委員会（開会前冒頭）



テクノセンター
新しく導入した「ものづくり」のまちならではのCADと3Dプリンタを視察



議長会研究フォーラム(静岡)

10月29と30日の議会報告会が行われました。
写真は29日で、場所は「市毛コミュニティセン
ター」のもので、活発な意見や質疑が交わされま
した。



全国都市問題会議(岡山)



湊線駅名看板のモチーフ平磯無線

6月に一般質問を行った平磯無線について、この程保存のための研究会「平磯電波観測所保存の会」が発足しました。平磯無線（現平磯太陽観測施設）は我が国の電波研究発祥の地であり、その誘致にあたっては、町が土地を買い上げてまで当時の逓信省に寄付をするなど、地元をあげて歓迎したとの記録が残っています。大正4年の開設以来、現在の携帯電話に通ずる世界初となる通信技術を次々と生み出し、近年では電波の乱れによる通信障害の研究から太陽観測へと発展、宇宙天気予報の業務や電離層の観測を通して日本の宇宙開発をも側面から支えてきました。しかしながら現施設も老朽化が進んだことと、高性能な代替え施設が鹿児島に出来たことなどから、この3月をもって閉鎖となり、来年度以降は更地となってしまう可能性があります。そこで今、この貴重な歴史的資源を教育や観光の一助にしようと言う運動がにわかに盛り上がってきています。

観光は点よりは線、線よりは面での展開が有効であることは言うまでもありません。有名なお城のように圧倒的なインパクトのあるものであれば別ですが、大抵はいくつかのものをひとくくりにするなど、厚みを出して行っはじめて遠くからでもそこを目指して来てもらえる明らかな動機付けとなる訳です。ここひたちなか市では、「おさかな市場」と「国営海浜公園」が2大観光スポットになっていますが、この「平磯無線」はその中間に位置しているため、各々への往来や回遊性を高めるための誘因効果も期待できます。

そしてこの場所は、ひたちなか市にはめずらしくたくさんの観光資源が集中しています。ジオパークに指定されている「白亜紀層」、水戸藩2代藩主が命名した「清浄石」、9代藩主が命名した「観濤所」などがそれです。特にこの「観濤所」は、この地を訪れた藩主が聞きしにまさる雄大な景観に感動し、水戸藩内随一の波浪の見どころと称賛した波の名所であり、近代日本に重要な役割を果たしたこの無線の波（ラジオウェーブ）と重なる所があります。

また、ハム愛好者にとっても無線の聖地であるところから、保存について模索をしているところ です。毎年何万人もが訪れる県内随一の観光地でありながら、ロックフェスやコキアなどの価値以外伝えきれず、そのまま帰らせてしまうのは実惜しい話です。観光の分野は大変有望で、確実に地場産業を押し上げ、波及する分野も広く経済効果も高いのです。



議会日程



12月

- 2日 本会議（開会）
- 8・9日 一般質問
- 13日 予算委員会
- 14日 常任委員会
- 16日 本会議（閉会）



※詳細は議会事務局にご確認ください。

◎市政相談は、ふるさと21 大谷たかしまでご連絡ください。

〈総務委員会・決算委員会委員長・議会広報委員会・議会運営委員会・ひたちなか東海広域事務組合議会議長〉

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL:029-271-1732 / FAX:029-271-1780

<http://www.ohtani-takashi.com>